



川中だより

令和6年9月27日（金）発行

新発田市立川東中学校

学校だより 第6号

TEL (25)2011 FAX (25)2022

<https://kawahigashi-j.shibata.ed.jp/>

9月2日の始業式の折に、2学期の始まりにあたって、校長として生徒にお願いしたいこととして、以下の話をしました。

- ・ 2学期は、体育祭や音楽祭などの学校行事に加え、1・2年生にとっては部活動等で新チームとしてのスタートであり、3年生にとっては大切な進路を決定するための準備を始めるとても忙しい期間です。
- ・ 昨年と違うのは、昨年度3年生が42名に対し、今年度の3年生は21名と半分。さらに全校としても11人少ない中で、行事を行わなければなりません。
- ・ 特に体育祭では、この少ない人数で3年生は全校をリードし、行事を成功させることは、とても難しいことです。
- ・ そのような状況でも、夏休み前から体育祭の成功に向けて精力的に全校が協力して準備を進めてきました。校長として、今年のメンバーも昨年に劣らない素晴らしい行事を作り上げてくれることを期待しているので、皆で力を合わせて頑張っていきましょう。

9月21日（土）に当初予定していた体育祭、大雨警報が続き、残念ながらこの三連休では実施できませんでしたが、3日間の順延の末、24日（火）に令和6年度の体育祭を実施することができました。

例年に比べると平日ということもあり、応援に駆けつけていただいた地域や保護者の皆様は少ない印象で申し訳ない思いでしたが、生徒達が長期間にわたって準備してきた体育祭ですので、秋晴れの晴天、かつ絶好のグラウンドコンディションの下で実施できたことは、本当に嬉しく思います。

今年の競技は、例年に比べ競技内容やルールなど工夫を凝らしたものが多く、そのおもしろさから会場から笑いや歓声などが入り混じった和やかで楽しい雰囲気が出ていました。生徒達は楽しみながらも、真剣に走り、全力で競技する様子が随所に見られました。

また、閉会式での両チームの団長の言葉から「クラスや全校をまとめることの大変さ」「仲間や後輩たちの協力で作り上げることができた達成感」「そんな中でできた大成功の体育祭」が伝わってきました。リーダーやそれを支える全校生徒のフォローアップがかみ合って、素晴らしい体育祭を作り上げることができたのではないかと感じましたし、そんな姿に生徒達の大きな成長を感じることができました。体育祭を実施するにあたり、地域や保護者の皆様から多大なるご理解とご支援をいただきましたことに感謝申し上げます。

さて、体育祭終了後は学校の2大行事である音楽祭への動きがスタートしました。実は今年度、音楽祭を実施するにあたり「伴奏者」がないという大きな問題があります。今年度は学級減で職員数が減り、音楽科の職員が他校から兼務という形で週1日だけ当校に勤務しています。それに加え、今年度は1～3年生にピアノを伴奏できる生徒がいません。音楽祭に向け各学級で練習を重ねる中で、実際にピアノ伴奏の下で練習ができないことは大きなマイナスとなるため、どのように音楽祭を実施するか、春から職員と協議を重ねてきました。

幸いにも、今年度は新潟大学の学生がボランティアで、練習段階から協力してもらえることになりました。少ない人数でも体育祭を大成功させた生徒達ですので、今年の音楽祭もきっと素晴らしいものを作り上げてくれると信じ、期待しています。体育祭と同様に、地域や保護者の皆様からも変わらぬご支援をいただきますようお願いいたします。